

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1250	介護給付費	09	09	介護保険特別会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	02	02	保険給付費
			01	01	介護サービス等諸費
			06	06	特例施設介護サービス給付費
担当部課名		介護保険課	101	101	特例施設介護サービス給付費
作成者氏名	中出 富一	連絡先	26-3939	01	特例施設介護サービス給付費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	要介護状態となり緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた者が、受けたサービスに対し、償還払いとして支給する。	要介護者に施設介護サービスを提供することにより、自立した生活を営むことができる要支援し、要介護度の改善を図って行く。
本年度事業内容	要介護認定の申請前に緊急その他やむを得ない理由により、介護施設サービスを受けた場合、対象者に所要サービスにかかる保険給付を行う。	
根拠法令・要綱等	介護保険法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	0	2,341	2,341
	給付費	0	2,341	2,341
	その他			
	合計(A+B)	720	3,061	3,061
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	0	878	878
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財	0	1,170	1,170
	一般財源	720	1,013	1,013
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
特例施設サービス利用者数(介護老人福祉施設)	人	0	5	5			
特例施設サービス利用者数(介護老人保健施設)	人	0	5	5			
特例施設サービス利用者数(介護療養型医療施設)	人	0	3	3			

情勢の変化及び事業の改善点等

介護給付の種類の一つとして、要介護者等に対する特例の給付である。

評価	達成度	2	特例給付のため利用者は年間を通してほとんどない状況にあるが、緊急に必要な給付のため継続は必要と考える。
	効率性	3	